

県立学校の施設整備について



(県立那覇みらい支援学校)

令和8年1月30日(金)
沖縄県教育庁施設課

■ 教育庁施設課の業務

沖縄県立学校 85校

高等学校 59校

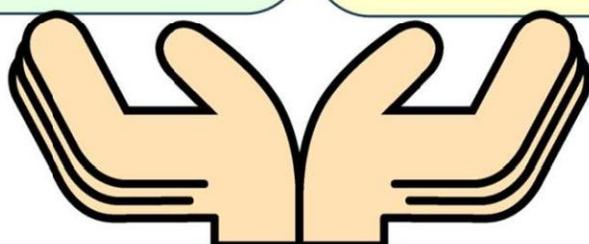
特別支援学校 22校

中学校 4校

市町村立学校 398校

小学校 258校

中学校 140校



県立陽明高等学校

教育庁施設課

- ・ 整備計画策定
- ・ 施設整備に必要な予算の確保
- ・ 国、市町村、学校、受注業者等との調整
- ・ 入札、契約等手続き e t c.

安全・安心な魅力ある
学校づくりを支えています。

■ 学校施設の目指すべき姿

★ 沖縄21世紀ビジョン

「多様な能力を発揮し、未来を拓く島」

→ 基本施策「自ら学ぶ意欲を育む教育の充実」

→ 施策展開「時代に対応する魅力ある学校づくり」

👉 基本的な考え方

- ① 安全・安心の確保
- ② 快適で機能的な教育環境の実現
- ③ 時代に即した多様な教育的ニーズへの対応
- ④ 経済性、環境負荷への配慮

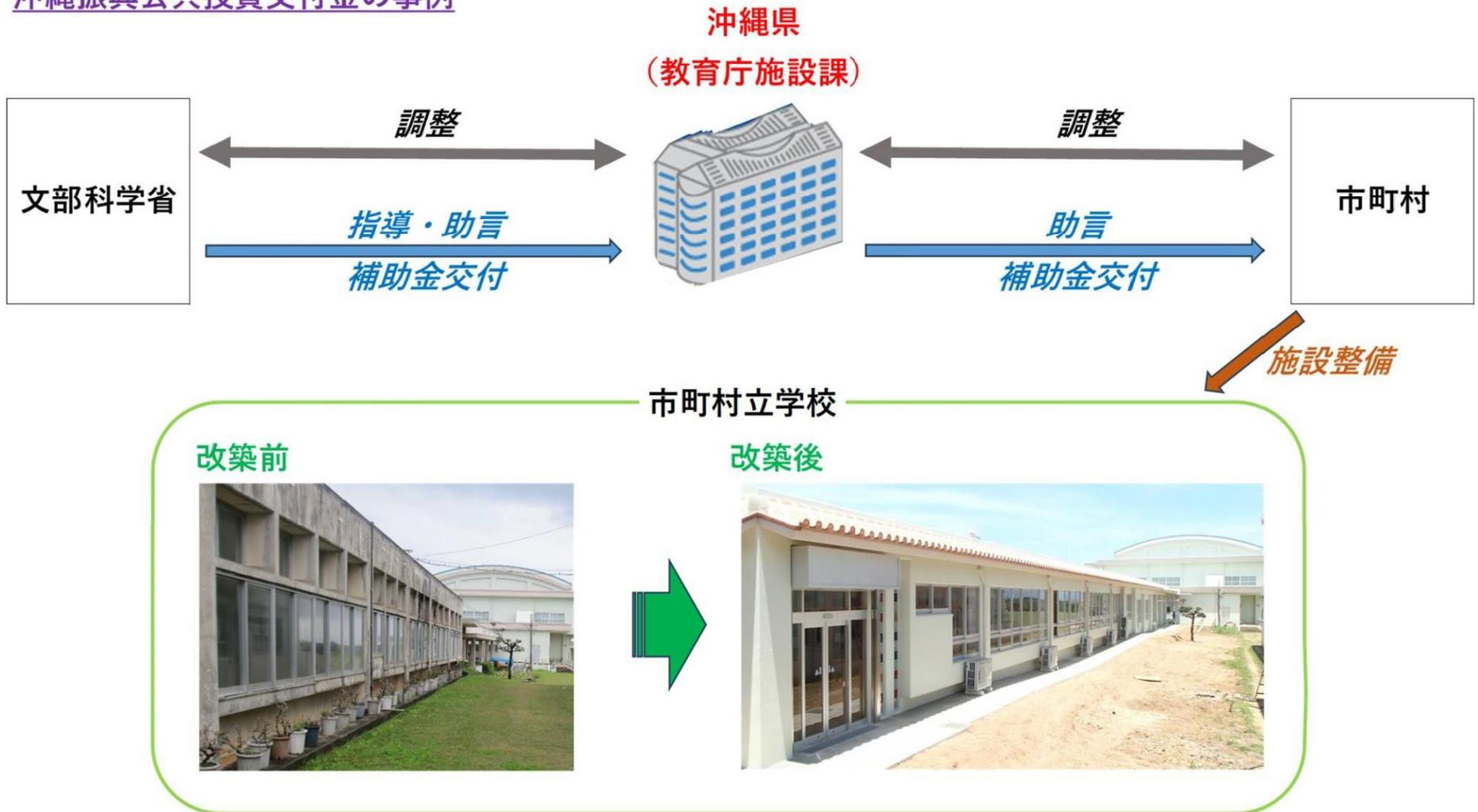
具体的には

- ✓ 老朽校舎の改築、改修、修繕
- ✓ トイレの改修
- ✓ 空調設備の整備
- ✓ ユニバーサルデザインの採用
- ✓ 特別な支援を必要とする児童生徒への配慮
- ✓ ICT教育環境等への対応

充実した教育環境・施設の維持・向上に努め、魅力ある学校づくりに取り組む。

市町村立学校施設整備イメージ

沖縄振興公共投資交付金の事例



■ 県立学校施設整備について

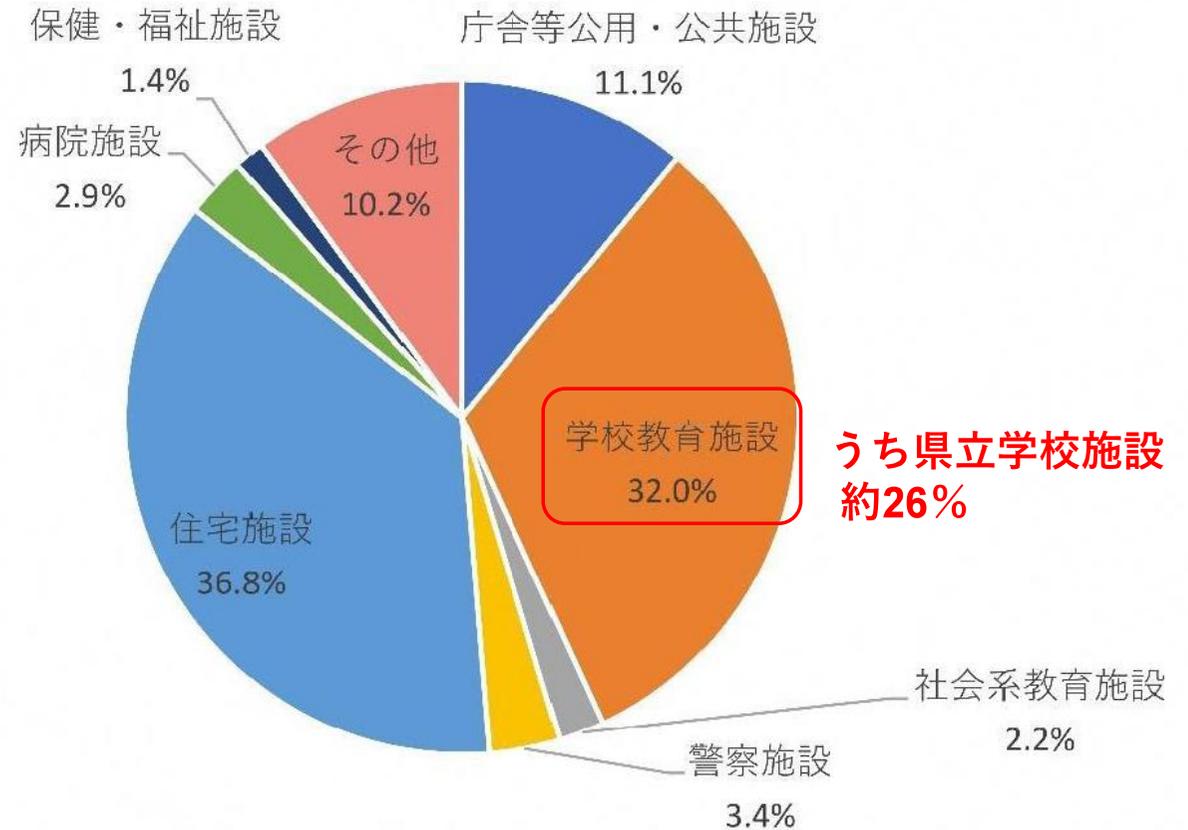
沖縄県立学校

- ・ 高等学校 59校
 - ・ 中学校 4校
 - ・ 特別支援学校 22校
- ⇒ 延べ面積 約90万㎡

これまで・・・
老朽校舎の改築を推進



- ・ 1980年代の生徒数増加に伴い新設された校舎が大量にある
- ・ 建築単価の高騰 等



県有建築物の施設類型別延床面積内訳（平成27年度末）

沖縄県立学校施設長寿命化計画（令和3年3月）より

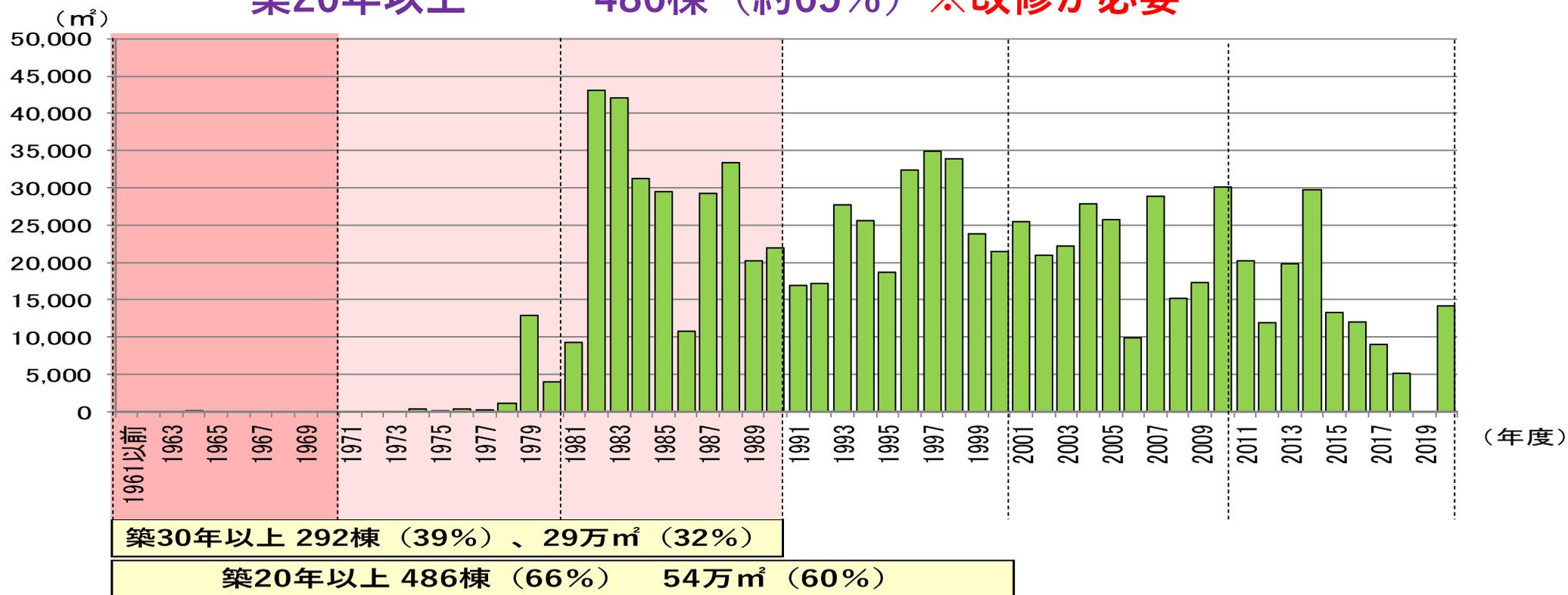
■ 県立学校学校施設の実態

● 学校施設の保有状況

県立学校建物・・・741棟、約90万㎡

そのうち築30年以上・・・292棟（約40%）

築20年以上・・・486棟（約65%） ※改修が必要



沖縄県立学校施設長寿命化計画（令和3年3月）より

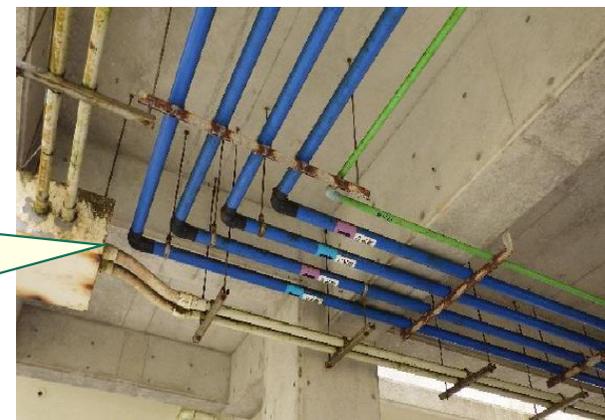
■ 県立学校学校施設の実態

● 建物の劣化状況の例



要改修
鉄筋の腐食、爆裂

要修繕
錆による腐食
吊り金具等が落下する可能性
配管からの水漏れ



要改修
庇の鉄筋の腐食
コンクリートの剥離

要修繕
錆による腐食
耐用年数超過
メーカーによる部品取替え等不可



■ 県立学校学校施設の実態

● その他改修が必要な事例



クーラーが故障して
教室が暑い。
授業に集中できない。
熱中症になりそう。

段差があって
出入りできない。



和式トイレは
使い勝手が悪い。
古くて汚い。



県立学校施設整備の基本的な方針

👉 予防保全

損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで、機能・性能の保持・回復を図る

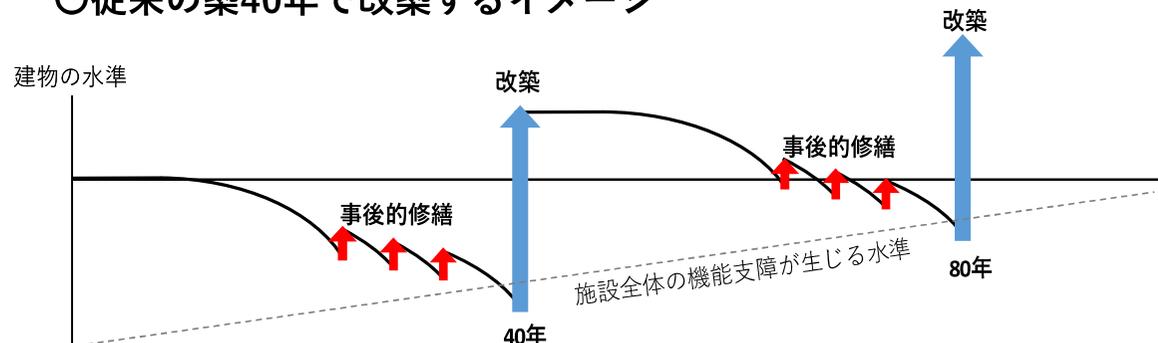
👉 長寿命化改修 ※ 例外あり

- ① 物理的な不具合を直し、建物の耐久性を高める
- ② 建物の機能や性能を高める

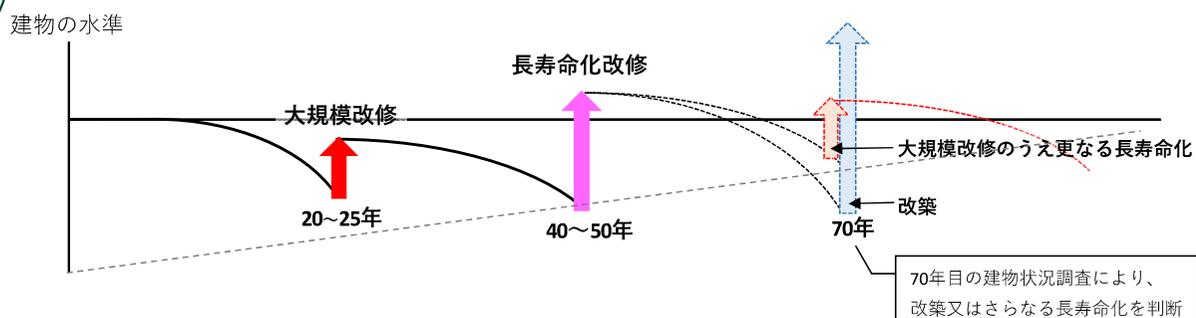


目標使用年数 **築70年以上**
(これまでは築40年程度で改築)

○従来の築40年で改築するイメージ

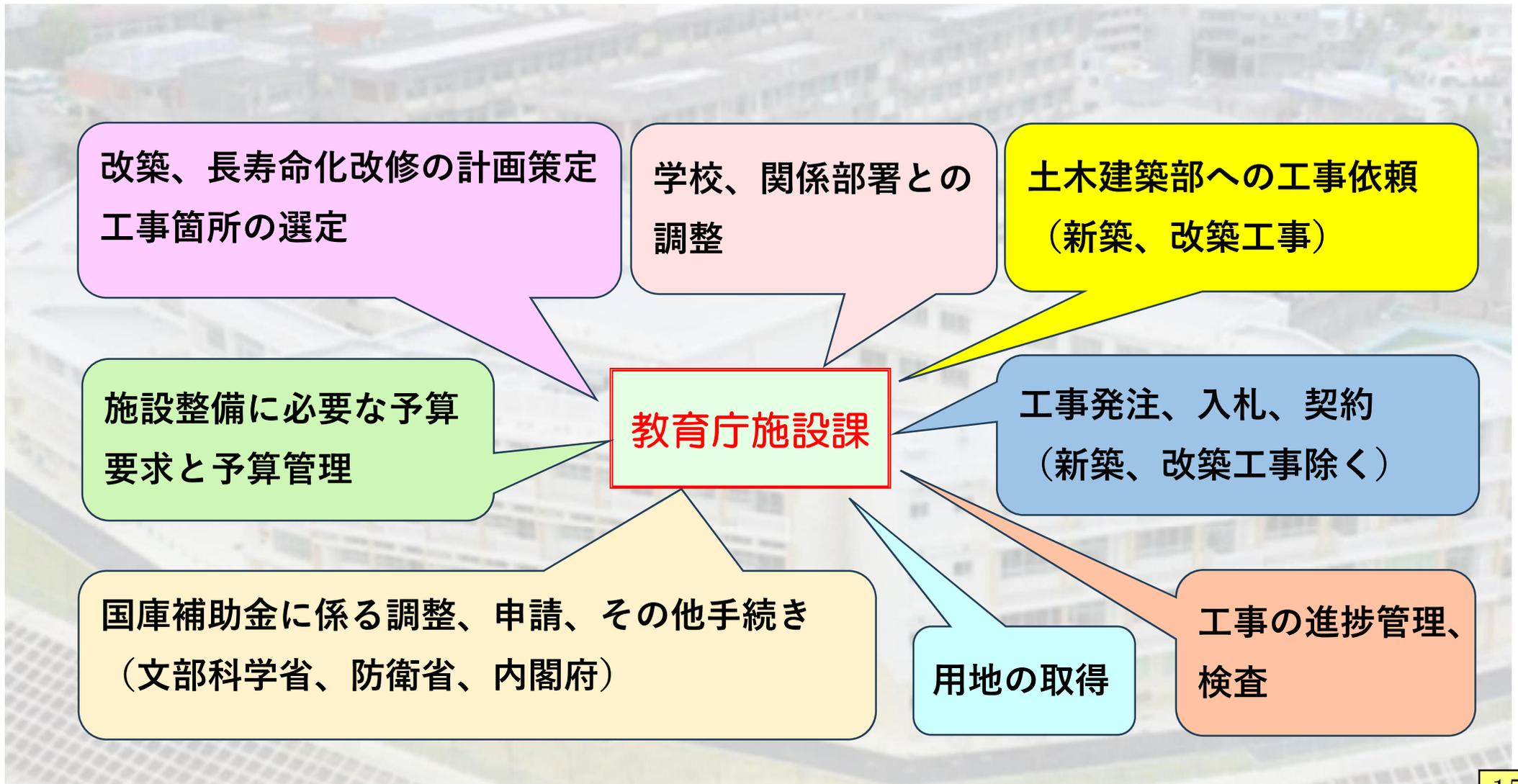


○築70年以上長寿命化するイメージ

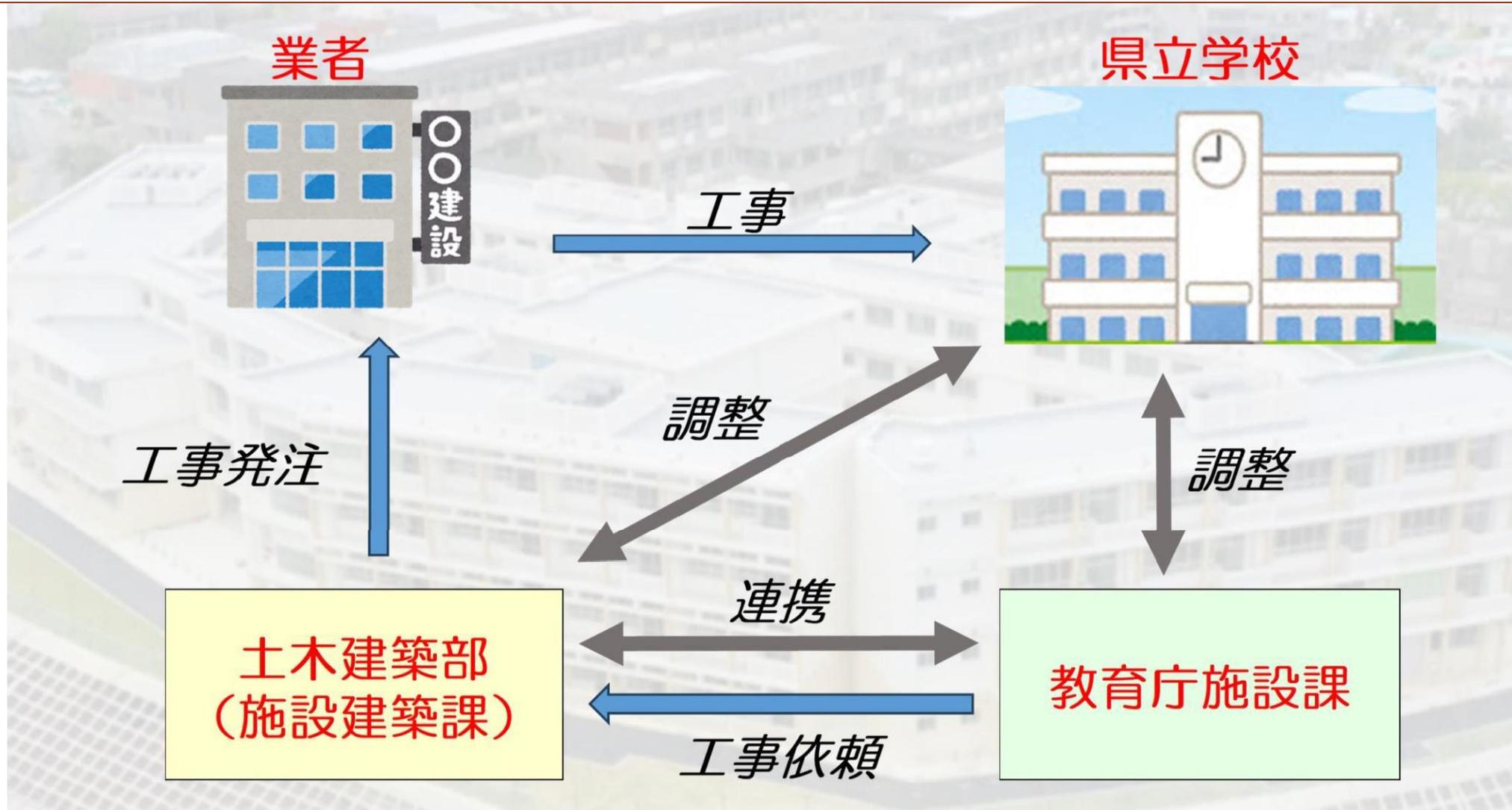


長寿命化によるライフサイクルコスト削減効果
単年度あたりの投資額 **15.4%削減**

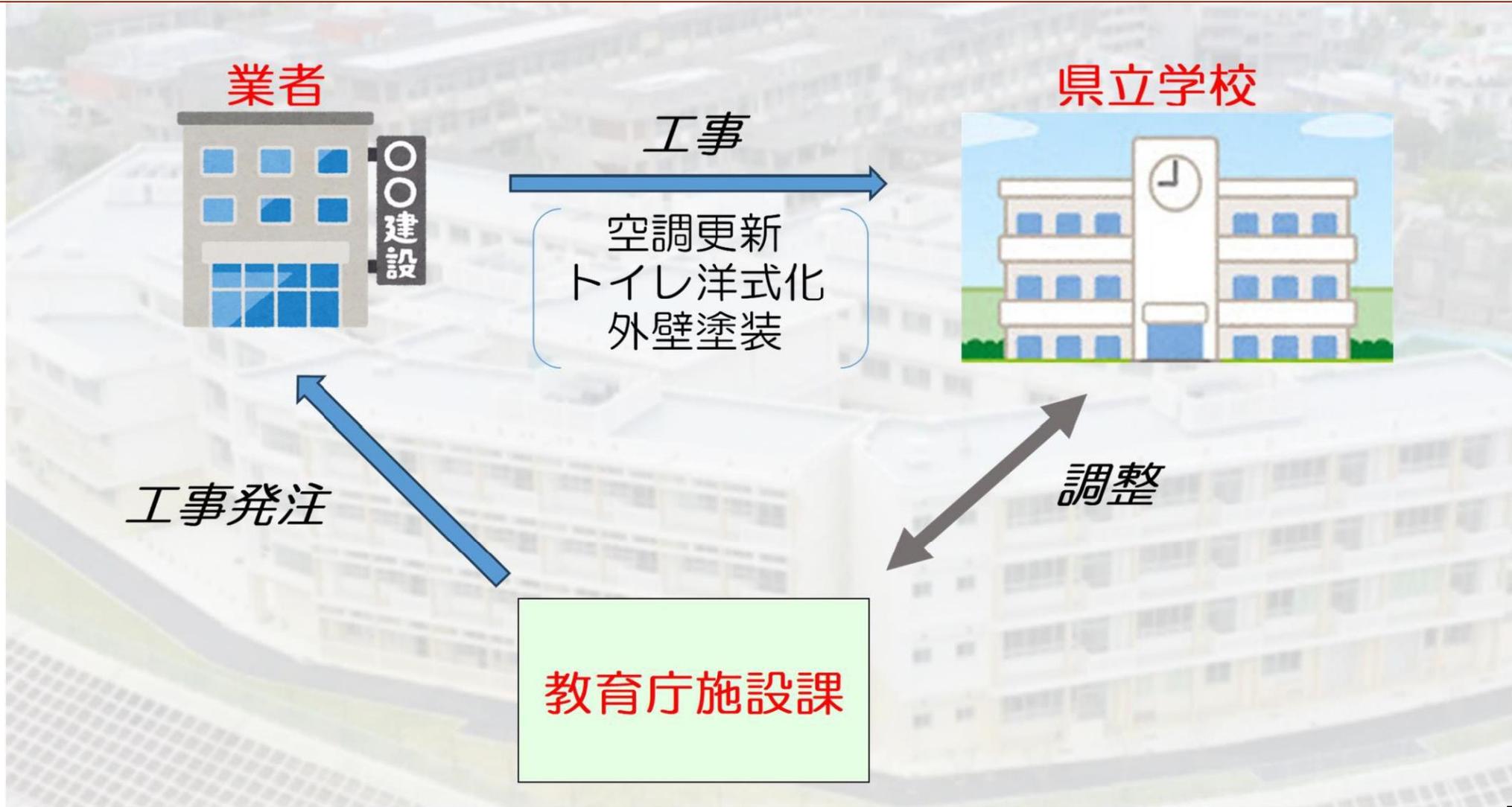
■ 県立学校施設整備 教育庁施設課の役割



■ 県立学校施設整備（新築又は改築工事）イメージ



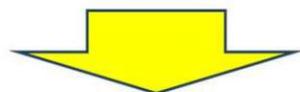
■ 県立学校施設整備（改修工事）イメージ



■ 新たな特別支援学校の設置について

全国的に特別支援教育を必要とする児童生徒が増加

那覇・南部地区においても知的障害児童生徒が増加



令和4年4月

県立那覇みらい支援学校 開校



■ 新たな特別支援学校の設置について

中部地区においても・・・



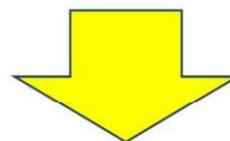
Google マップより

県立美咲特別支援学校

教育庁

総務課

令和3年度 候補地選定（うるま市字兼箇段）
令和4年度 「県立中部A特別支援学校（仮称）設置基本方針」
（設置場所、開校時期、学校規模、通学区域等）



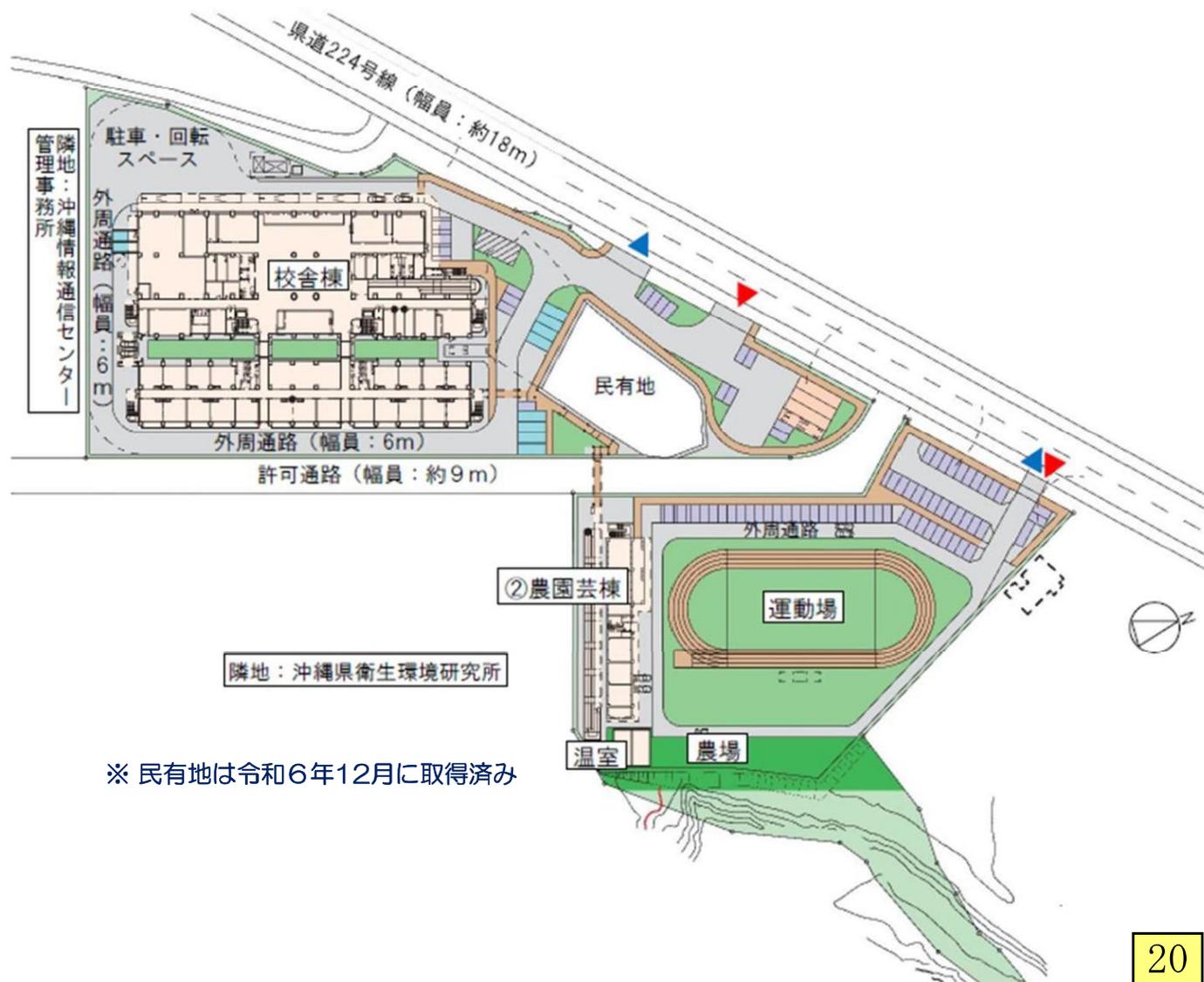
施設課

令和4年度 「県立中部A特別支援学校（仮称）設計基本方針」
令和5年度 基本設計 ※
令和6～7年度 実施設計 ※
令和7～9年度 校舎新築工事（予定）※

※ 施設建築課に分任

新たな特別支援学校の設置について

令和10年4月 開校（予定）



■ 新たな特別支援学校の設置について



施設の特徴

- 校舎と体育館が一体
→ **移動がスムーズ**
- 敷地内の周回通路
→ **送迎車両の混雑緩和**
- 外部から体育館に出入りしやすい配置
→ **災害時の避難施設として活用可能**

時代の変化に対応する 魅力ある学校づくりの推進

